

1 今回の講義の内容

定理 2.7 の証明から, 2.9 節の終わり (p. 45) まで .

ハイライト

- 2.8 節
 - 複数のフォーマリズムを行き来すると, 便利!
 - 与えられたオートマトンを用いて, 新しいオートマトンを構成する .

レポート課題 (復習問題)

復習問題はなし .

2 次回の講義の内容

2014.11.14 (Fri)

教科書 2.10 節の終わり (p.57) まで .

ハイライト

- 問題 : 「最小オートマトンは存在するか? 作れるか?」
- Myhill-Nerode の定理 (p. 47, 定理 2.16): オートマトン, regular expression に加えての, 3 つ目の特徴付け

レポート課題 (予習問題)

1. 教科書の練習問題 2.9 (p. 54) を一つ解け .
(アルゴリズム 2.1 と, 例 2.18 を読んで, とにかくどうか問題を解いてみてください . そのアルゴリズムでなぜうまく行くかを講義で説明します)